CR ユニット CRxx-KES
取扱説明書

本器は静電気放電シミュレータ KES4020 専用のオプションです。

静電気放電シミュレータ KES4020 の取扱説明書を先にお読みください。一般事項および共通事項は静電気放電シミュレータ KES4020 の取扱説明書にしたがってください。

1. 概要

本器は放電ガンに挿入するユニットで、エネルギー蓄積コンデンサと放電抵抗から構成されています。

放電抵抗は、CR ユニットから取り 出し交換することができます。

標準では 150pF のエネルギー蓄積コンデンサと 330 Ω の放電抵抗ですが、この値を変えることにより IEC61000-4-2 規格以外の状態を模擬することができます。ただし、標準 CR ユニット（150pF と 330 Ω）以外のオプションでは、本体および放電ガンの校正はできません。

2. 仕様

CRユニット	
形名	容量 *1
CR01-KES（標準）	150pF
CR02-KES	100pF
CR03-KES	200pF
CR04-KES	250pF
CR05-KES	300pF
CR06-KES	330pF
CR07-KES	400pF
CR08-KES	500pF

***1: 許容誤差 ± 10%**

オプションの CR ユニット

抵抗値につきましては、KES4020 の取扱説明書、「第 7 章 オプション」を参照してください。

3. 交換方法

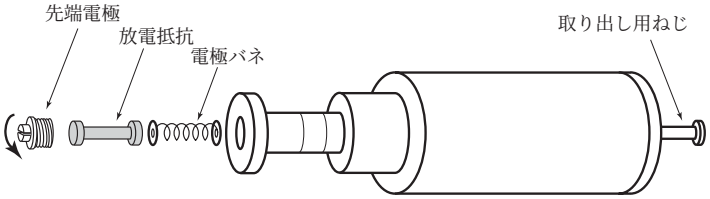

図 1

1.- 放電ガンのリアキャップを外し、内蔵されている CR ユニットを取り出します。
2.- CR ユニットの先端電極をドライバ等を使い、図 1 のように反時計方向に回して取り外します。
3.- 放電抵抗を取り出します。
4.- 筒内に電極バネが入っていることを確認してから放電抵抗を入れます。
5.- 先端電極を時計方向に回し、固定します。
6.- CR ユニットを放電ガンに入れ、リアキャップを付けます。

注　記

- **標準以外の CR ユニットを使用した場合、IEC61000-4-2 規格には準拠しません。**
- **オプションの CR ユニットには放電抵抗は内蔵されていません。**
- **電極バネはむやみに取り出さないでください。錆の原因となり、放電波形に影響する場合があります。**

菊水電子工業株式会社
〒 224-0023　横浜市都筑区東山田 1-1-3　　TEL045-593-0200　　FAX045-593-7591
© 1998-2001 Kikusui Electronics Corporation　Printed in Japan
Kikusui Part No. Z1-001-960, IA001153